

令和元年8月吉日

埼玉県社会保険労務士会 会員各位

埼玉県社会保険労務士協同組合
理事長 伊藤 登

埼玉県社会保険労務士協同組合主催実務講座

『働き方改革』に対応！

中小企業向け賃金制度設計の実務

国をあげての施策『働き方改革』が予想外に大きな波となって中小企業にも押し寄せています。過熱するマスコミ報道によって、「今年から有給が5日増えるらしい」とか、「正規社員と非正規社員の賃金が同じになるらしい」、といった先走りの情報が浸透してしまった職場もあるようです。さらに、この機会に会社がムヤミに所定労働時間を変更してみたり、非正規社員の時給を小刻みに上げてみたりと、小手先の対応ばかりでは、いつまでも労働環境の改善は果たせません。

そこで、『働き方改革』を取り込んだトータルな賃金制度を導入することによって、中小企業がかかえる労務管理上の問題を根本的に解決しましょう。この講座では、中小企業でも設計可能、持続可能を前提として、賃金制度設計の基礎を学んでいただきます。正規社員と非正規社員の賃金制度の設計方法の違いや、トラブルが多い固定残業手当の運用についても詳しく解説します。すぐに実務に入れるノウハウと、すぐに使用できるフォーマット・ツール類を多数ご提供する超実践型の実務講座です。

【日時】 2019年11月16日(土)・11月30日(土)の2日間 10時～16時

【会場】 埼玉会館 6C 会議室

〒330-8518 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-1-4

048-829-2471(代)

【募集定員】 30名 定員になり次第締め切らせていただきます。

【受講料】 ・組合員・賛助会員 20,000円(税込)

・非組合員 28,000円(税込)

※テキスト代込み

お申込みと同時に協同組合に入会される方は、組合員・賛助会員価格となります。

【申込期限】 2019年11月8日(金)

【申込方法】 別紙申込用紙に必要事項を記入のうえ、FAX、郵便またはメールでお申込みください。申込みと同時に、受講料を次の指定口座へご入金ください。

振込料は受講者様負担でお願いします。

埼玉りそな銀行浦和中央支店 普通 5300916

埼玉県社会保険労務士協同組合

【講師】

高橋 弘：1959年群馬県生まれ。学習院大学卒業。就職情報誌・経営誌の編集者を経て、2004年社会保険労務士勤務登録(東京会)、2006年開業登録(埼玉会浦和支部)、2008年特定社会保険労務士付記。2014年より、埼玉会賃金管理部会チーフリーダー。

【内容】

1・賃金制度設計のための基礎知識

- ①『賃金制度導入のメリット』
- ②『賃金制度の変遷』
- ③『賃金制度の種類／要素と支給方法』
- ④『賃金支払いにまつわる基本的な法知識』

2・賃金制度設計の実務・手順とポイント

- ①全体スケジュール ②現状分析 ③職務調査 ④等級制度の設計
 - ⑤賃金制度の設計 ⑥賃金表の設計 ⑦考課制度の設計 ⑧退職金制度の設計
 - ⑨規定類の作成 ⑩制度全体の調整等 ⑪制度の導入
- (※賞与額の計算例) (※継続雇用時の賃金決定)

3・賃金制度を導入する際の注意点

- ①まず、時短。『働き方改革』を踏まえて。
- ②人任せで自社に最適な制度はできない。社内で準備してもらうこと。
- ③導入時の費用はかかる、賃金原資は増える。
- ④制度は継続しないと意味がない。最大限シンプルな制度と運用の省力化を図る。

4・賃金制度を運用する際の注意点

- ①考課の期間の手間からは逃げられない。日々の準備が大切。
- ②管理職間の査定のばらつきは必ずでる。査定会議の落としどころ。
- ③査定に納得しない社員は必ずいる。すり合わせ面談は何回する？
- ④半年後、1年後の修正は必ずある。5年後には大幅見直しも。

5・非正規社員向け賃金制度設計のポイント

- ①『同一労働同一賃金』の概要
- ②納得感とモチベーションを左右する一工夫
- ③可能性のある助成金について

6・判例から学ぶ！トラブルを防ぐ固定残業手当の設計と運用

- ①『固定残業手当』とは
- ②設計時の注意点
- ③導入のメリット・デメリットとリスク
- ④簡易版『固定残業手当』を含む賃金表の設計
- ⑤裁判例を踏まえた設計と運用

※ご提供するフォーマット・ツール類の一例(データは後日、メール添付にてお送りいたします)

・営業用 DM チラシ ・社長ヒヤリング用紙 ・賃金制度設計工程表 ・会社データ一覧 ・経営理念作成シート ・従業員意識調査用紙 ・職能等級表 ・人事考課表 ・指導観察シート ・面談記録シート ・社員同意書 ・賞与分配額算出表 ・時間外勤務確認書、等

※電卓・筆記用具を必ずお持ちください。

※内容は変更・省略する場合があります。

※原則として、受講料は返金いたしません。

やむを得ず欠席の場合、代理の方の出席も受付いたします。

※申込人数が予定数に満たない場合は開講を中止することがあります。

【会場地図】 埼玉会館



賃金制度設計の実務講座申込書

埼玉県社会保険労務士協同組合 御中

平成 年 月 日

申込先 埼玉県社会保険労務士協同組合にFAX、郵便またはメールでお申し込みください。
メールでお申込みの場合は、申込書の項目を漏れなくご記入ください。

事務所名				組合加入	
				有・無	
フリガナ		所属支部		支部	
お名前				(開業・勤務等)	
連絡先住所		〒 -			
電話	()	FAX	()		
e-mail (ブロック体でご記入ください)					
受講者名簿(配布用)記載について {いずれかに☑をいれてください}		<input type="checkbox"/> 記載してもよい <input type="checkbox"/> 記載しない			

注) 受講に関するご連絡は記載の電話番号、FAX番号、電子メールのいずれかで行います
記入していただいた個人情報は受講以外の目的では使用いたしません。

(1) 申込方法 (該当する数字を○で囲んでください。)

- 私は、組合員(開業)または賛助会員(勤務等)です。
受講料 **20,000円** を指定口座に振り込みます。
- 私は、受講申し込みと同時に協同組合への加入を申し込みます。
 出資金(開業) 10,000円 ・ 賛助会費(勤務等) 10,000円 と
(いずれかに☑をいれてください)。
受講料 20,000円 計 **30,000円** を指定口座に振り込みます。
- 私は、組合員・賛助会員ではなく、今回、協同組合への加入は見合わせます。
受講料 **28,000円** を指定口座に振り込みます。

(2) 支払方法 申込と同時に、受講料を下記口座へご入金ください。

振込先 埼玉りそな銀行浦和中央支店
口座 普通預金 5300916
名義人 埼玉県社会保険労務士協同組合

〈申込先〉埼玉県社会保険労務士協同組合

FAX : 048-816-6348

TEL : 048-824-0808

E-mail:gyoumu@srk-saitama.jp